

令和5年5月31日

TEL・FAX 0954-66-3113

発行責任者 江口常雄

き ず な

す げん き みどり さと おお くさ の
住 み よ い 元 気 な 緑 の 郷 大 草 野

令和5年度 第1回専門部会開催（5月22、23、24日）

それぞれの部会の代表者が決まりました！

令和5年度、第1回目の専門部会が開催されて、下記の表のとおり部会長、副部会長が決まりました。

部 会 名	部 会 長 名	副 部 会 長 名	
総務・広報部会	江口 和味（角ノ谷）	西田 忠弘（長谷）	西野 研一（式浪）
公民館活動部会	一ノ瀬秀樹（角ノ谷）	淵野 博己（辺田）	富永 強（五代）
青少年育成部会	中野 暖久（式浪）	村島 優介（三坂）	前川 圭輔（南上）
健康福祉部会	辻 多喜男（三坂）	一ノ瀬平男（辺田）	田口 一音（南下）
環境整備部会	山本 篤夫（角ノ谷）	田中 一成（辺田）	西野万亀子（式浪）
地域づくり部会	馬場 弘和（南下）	鍋野 秀喜（南下）	江口佐美子（角ノ谷）

各部会の執行体制が決まり、5年度の事業の実施に向けて動き始めます。地域コミュニティは、その地域に住む人達が、自らの力で、協力し合いながら、楽しく共生できるようにと設けられました。

色々な活動を通して得られたその地域に住む快適さは、今生きている私たちだけでなく、これから生きる人たちにもずっと引き継いでもらいたいと思っています。生き物はすべて、その種が生き残るために生を受けているのだと思います（ダーウィンの「種の保存」）。一人の人間として、その使命を謙虚に受け止めて、力まずに自分が持つ力を少しずつ出し合えば、素晴らしい社会になるのではないかと思います。

現在放送中の大河ドラマ「どうする家康」の中で、徳川の旗印に「厭離穢土（おんりえど）欣求浄土（ごんぐじょうど）」と書かれています。「穢れたこの世を離れ、浄土を願い求める」ためには、生きているときにより良きものを追い求める行いが大切だと言われています。せっかく身近に、あなたの力を必要とする組織があります。同じ気持ちを持つ人たちで、少しずつ力を合わせ、歩幅は小さくても前に進んでいきましょう。そんな小さな一歩が、将来の子や孫たちのためにきっと役立つのだと思います。

・4年ぶりに 益世会の総会が開催されました！（5月21日：日）

丸々3年間、コロナ禍によって総会が開催されませんでした。今回、市長並びに県議のほか来賓を迎えて総会が開催されました。総会そのものは1時間ほどで、滞りなく終了しました。総会前と終了後に行われたグラウンドゴルフ大会も、土日のたびに降っていた雨も降らず、予定通り実施できました。激戦を経て五代区が優勝しました。やっと普通の生活が戻ってきたように感じました。

（右の写真は、市長の挨拶です。）



大草野小 体育大会 (5月28日:日)

大会スローガン 「最後まで 全力 みんなが笑顔！」

雲が多くて、「明るい日差しのもと」という感じにはいきませんが、それが会場にいる人たちにとっては好都合だったと思います。競技や踊り、そして応援に夢中になっている人にとって、サンサンと降り注ぐ太陽の輝きは要注意です。プログラムにある11の種目は予定通り、無事に済みました。

最後の色別対抗リレーは、大盛り上がりで、応援の歓声は、

校舎を軽く飛び越えて、遠く

まで元気な声が響き渡っていました。(選手宣誓)

大会スローガンは、見事に成就できたようです。

やっとコロナ禍から解放されそうな雰囲気が出てきました、多くの方がホッとされていると思います。

コミュニティでは、今年も子どもたちとたくさんの行事を予定しています。ともに過ごす時間がたくさんあります。だから、子どもたちと仲良くなったりしますが、今日も、中学生になった子が挨拶をしてくれて、とても嬉しかったです。保護者の皆さんも時間が



(1・2年生ダンス「すてきな冒険～となりのトロ～」)

許す限り、コミュニティと一緒に活動をお願いいたします。

・体育大会前に 学校グラウンドの除草作業 (5月20日:土)

大草野小学校の体育大会を28日に控え、PTAの除草作業がありました。この日に大草野コミュニティも作業のお手伝いをするために8人が集まりGパワーを發揮しました。

お手伝いすることで、少しでも保護者の皆さんの負担軽減になればと思っています。若い世代の皆さんは、草刈り機を持っている方が少なく、あの広さのグラウンドを手作業で除草するのではとても大変です。コミュニティは、第2グラウンドの終了後に、第1グラウンドや農園周辺も除草し、ひととおりキレイになりました。



〓 編集後記 〓
学校農園のこと

今年、大草野小学校では十一月初めに大きな研究発表があつて、それに取り組むために、これまでのように時間を畑に割けない、というお話があつたので、何もしないでいてはたくさん野菜を売らせてきた畑が荒れてしまふと思ひ、それでは、コミュニティに任せていただけませんか?ということになりました。十メートル×十四メートルの長方形の真ん中を、十字に防草シートで通路を作り、四区画にして、苗を植え、種を蒔いています。まだ3週間程度ですが、ピーマンやキュウリは実を付け始めています。ミニトマトも緑色の実がチラホラ見えています。実がなりはじめても毎日の収穫作業までは手が回らないので、先生方をお願いしています。今年、先生方は忙しいようですが、新鮮野菜が少しでもエネルギー源になればと思います。最近、夕方のウオーキングコースの中に学校を入れて、野菜に水遣りをして、また歩くという日課になりました。ずいぶん日が長くなりましたし暑くもなってきましたので、すぐ梅雨がやってきます。式浪の圃場の中も作業をするトラクターを多く見かけるようになりました。今年はどうな夏になるのでしょうか?酷暑を乗り切るために、自身への水遣りや追肥を忘れないようにしてください。